

東中だより

倉敷市立東中学校 学校便り



令和2年 2月 第11号

臨時休業について

2月28日(金)の6校時に全学年に校内放送で「新型コロナウィルス感染症への対応について」、有村校長より3月2日(月)から春休みまで学校が臨時休業【3/2~3/26】になることを連絡しました。ニュース等で予想はしていたものの、その決定に生徒たちの反応は驚きで騒然としましたが、午後からの予定変更に対しても本校の生徒たちはよく理解をしてくれ、急に訪れた年度末の教室の片づけや各自の整理整とんを黙々としてくれました。

特に3年生にとっては、「中学生生活最後の一か月を友達と良い思い出をつくろう。」という強い思いがあったと思います。ある担任からこんな話をされ、心が痛みました。それは、その日の最後の給食を片付ける時、先生もつらく、なるべく生徒と目を合わせずにしておこうとしていたのですが、ある男子生徒と目が合った瞬間、その生徒の目から涙が流れるのを見たときには何とも言えなかったということ。そのあとそれが伝染したかのようにそのクラスでは多くの生徒が涙を流したそうです。そして、今まで感染症予防のため給食の時にも前を向いて食べさせていたのを最後ぐらいはいつも通り、班になり和気あいあいと会話を楽しみながら食べさせてあげればよかったということでした。本当に生徒たちにとって大切な時期をこのような形で終わらせてしまったことを申し訳なく思います。

しかし、生徒の健康面を考えると仕方ない決断だったことをご理解ください。学校といたしましても、できるだけの支援をするために、3月4日(水)~3月6日(金)の3日間を使って生徒たちの状況を把握する目的で、各担任の先生方に家庭訪問をします。保護者の方は不在でもけっこうです。3年生で公立一般選抜を受検する生徒にはその確認や心の不安をお聞きし、その他の生徒には今の家庭での生活の様子をお尋ねします。1、2年生には、2月末に実施した学年末考査の答案の返却及び模範解答の配布をし、生徒の様子を把握するために訪問いたします。各家庭とも玄関先で対応させていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

- ○今後の状況の変化によっては対応が変わりますが、現時点では今後の学校への登校は 次のようにいたします。
- <u>卒業式は予定通り3月13日(金)に卒業生・保護者・教職員だけで行います。</u> ※ 来賓の方々の列席と在校生の参加はありません。
 - 3月12(木)も3年生だけの登校日といたします。【9:00~11:00】
- 修了式は3月26日(木)に行います。【1,2年生は通常通り登校となります。】

○保護者の皆様へのお願い

生徒の体調管理をよろしくお願いいたします。また生徒の命と健康に関わる緊急の措置として の休業であることをご理解ください。

- ※ 学校の授業時間に相当する時間は、原則として外出しないこととなっていますのでご協力 ください。
- ※ 不要不急の外出を避け、基本的にはご自宅で過ごすようにご家庭でもお話しください。

- ※ 学校からの課題も配布しておりますが、配布の文章に記載の倉敷市教育委員会が整備しております「学習支援ソフト」をご活用ください。
 - ★ IDやパスワードは生徒が知っております。
 - ★ 倉敷情報学習センターによればこの時期,活用している生徒が急に増えたとのことでうれしい限りです。しっかりご活用ください。
 - ★ それ以外の無料学習支援ソフトについての情報は学校HPに掲載しておりますので、そ ちらをご覧ください。

■■ 授業時数の確保についてお知らせいたします。 ■■

臨時休業となったため、全学年とも国が定めた標準授業時数には達成できなかった教科がありますが、各教科とも2月の時点で達成率は90%以上となっております。

未履修の教科につきましては、進級した学年で補充をいたします。

~ ~ ~ ~ 2月にもいろいろ行事をしました!!!! ~ ~ ~ ~

<立志式·記念講演>

2月14日(金)に2年生は立志式・記念講演と午後より 学年合唱コンクールを行いました。立志式の前の週にはインフルエンザで学級閉鎖となったこともあり、実施するの が危ぶまれましたが、無事に立派な式を生徒たちの手によって行うことができました。記念講演は元東中学校長文屋 憲次先生をお招きして「将来の夢に向かって〜学力向上の5 つのポイント〜」と題して講演をしていただきました。来 年度に進路選択をする生徒たちはしっかり聞きもらしがな



いように真剣なまなざしで聞いていました。午後からは合唱コンクールをし、自分たちの気持ちを歌声に乗せて、各学級がすばらしい歌声を体育館中に響かせてくれました。

<第6回部活動对抗駅伝大会>



2月15日(土)に毎年恒例となり、第6回を 迎えた部活動駅伝大会が行われました。別の大 会で出場できなかった部活動はありましたが、 運動部はほとんど参加し大いに盛り上がりま した。各学年・男女ごとの長距離走をした後、 各部活動対抗で駅伝(1組5人ずつ)をしまし

た。どの種目でもみんな選手に温かい声援をし、見ているこちらがほっこりするようなそんな行事でした。そして、いつもは互いに競い合っている仲間同士の絆が、もっと深くなったように感じました。本当に良い催し物でした。来年も行う予定です。

☆☆☆今月の言葉☆☆☆

人生で肝心なのは、どれだけ強いパンチを打てるかではなくどれだけパンチを受けられるかだ。

シルヴェスター・スタローン